

青葉区民会議 第15回 運営委員会議事録

日時	6月28日(木) 区役所301号会議室 15時～16時30分										
委員出欠	健康・福祉・教育	○	大友	×	齋藤	○	飯塚				
	自然・環境	×	加茂	○	福島	○	小杉				
	安全・安心・まち	○	渡辺	×	鮫島	×	小池仁	○	松尾	○	小池由
	役員(太字)	○	嶋田								
事務局	川口係長 寺澤職員										
配布資料	1. レジューメ 2. 部会報告 2. 学習会簡易報告 (事務局より)										

進行：嶋田 書記：小池

I 報告・連絡事項

1. 代表報告

- ・横浜北部まちづくり交流会第1回幹事会 5/30 18:00 参加 嶋田、加茂、小池
テーマについて意見交換 2017年度は共通テーマとして「鶴見川」
2018年度として出されたテーマ意見： 景観（緑 水 自然 駅前 バリアフリー 色彩 高齢者 といった住む人や住む町につながる視点としての景観）、広告（商店街や駅前 歩道 交通）や街並み（住み続けたいまち まちの特徴 世間遺産≡緑区十景なども・・・）の視点で各区が活動を展開できないかという意見がでた。
→幹事区の緑区からその後提案として 「各区分に特徴があり、無理にテーマを決めるより、各区の課題と対応で参考になることを発表しあうこと」がメールで届いています。
→代表より、各部会でどのようなテーマが良いか検討依頼がありました。
7月運営委員会でできたら報告ください。 幹事会へ提示します。

2. 三部会報告（各部部长）詳細は下段に記載 それ以外について列記

- ・健康・福祉・教育部会
大友部部长が治療後に関わらず運営委員会に来席され青葉区民会議退会の旨報告とともに、今後の部会での進め方を説明された。
7月部会で、部部长の選任を行ってもらうよう依頼した。
- ・自然・環境部会
恩廻し公園調節池訪問について再度内容の確認があった。
- ・安全・安心・まちづくり部会
地域での安否確認の在り方についてピアス市が尾自治会防災担当の松榮さんを部会に来ていただき、意見交換を行った。

3. 広報委員会

- ・49号編集会議は7月2日(月) 4時より 会場3階打ち合わせスペース
- ・ウェブアンケートに関しては広報委員会で進めます。部会では部会活動との連動も含め担当参加できる人を呼び掛けて欲しい。

4. プロジェクト関連

- ・なし

5. 事務局報告

区民まつり参加申し込みを事務局へ依頼

ロビー展示に関して、会場移転のため場所の確認、およびロビー展示申込方法の確認

6. 勉強会実施 6月27日(水) 16:00-17:15 301会議室
地域ケアプラザに関して 簡易報告添付

II 議事事項 (決定事項/保留事項)

1. 横浜北部まちづくり交流会
代表報告にある通り、各部会で取り上げることができるテーマを検討しておいてもらいたい。 7月運営委員会で報告
2. 後期事業の確認
区民会議ニュース(49号、50号) 広報委員会 7月2日 区民まつり(6月事務局が申し込み依頼)、 ロビーパネル展示(会場の確認→事務局説明あり 片面5枚+両面2枚程度か? 確保については別途 部会で展示できる内容の検討を始めて欲しい) 予算への要望提案づくり→8月運営委員会をめぐりまとめ始めて欲しい。 公開講座 区民のつどい まち歩き、見学会 →部会で企画して運営委員会で共有 各部会で検討しスケジュールを確認しながら進めて欲しい

III 今後の予定

次回運営委員会 7月26日(木)15:00-17:00

勉強会 未定

III. 各部会報告

自然・環境部会 6月11日(月)18:00-20:00 区民交流センター 部会員数 (11名) 参加者数 (5名) 他部会から1名
I. 運営委員会からの報告 ①中間総会 5月12日(土)10時~13時 4階会議室 ②「テーマ別活動の進め方」について 運営委員会の前に嶋田代表、部会長、副部会長で今後の進め方について確認した。 部会を跨るテーマを複数部会で取り組んで行く場合、主管は呼びかけた部会が担当し、協働したい。部会の部会長に担当責任者の指名を依頼する。 現在該当する当部会関連の具体的テーマとしては *「恩廻し公園調節池見学会」 7月6日(金) 当部会は自然・環境の観点から、安安部会は安全の観点から見る。 参加者は当会より5名、安安部会 より9名の参加予定。 *他に自然・環境部会関連では「みどりの景観街づくりについて」の視点で、市が尾駅から寺家ふるさと村への鶴見川 沿いのウォーキングマップの作成 が該当すると思われる *健康・福祉部会では「ケアプラザに関連する施策」調査 *安安部会は防災拠点関連について

③横浜北部まちづくり交流会幹事会・・・5月30日嶋田、小池、加茂諸氏出席（詳細は省略）

④青葉ミツバチプロジェクト講演会・・・7月7日（土）14時～16時 青葉区役所4階401

講師：玉川大学農学部中村純教授 興味ある方は申込んで参加してください。

⑤広報委員会 7月2日（月）16時～ 区役所3階

(2) 平成30年度の活動について

① 計画 恩廻し公園調節池見学会 7月6日（金）13時30分寺家四季の家集合

② 横浜みどりアップ計画 3か年の主な成果と課題（平成26年～28年までの成果と課題）

取組の柱1・・・市民とともに次世代につなぐ森を育む

取組の柱2・・・市民が身近に農を感じる場をつくる

取組の柱3・・・市民が実感できる緑をつくる

柱1・・・森の保全が進展・・・3か年で266.6ha

柱2・・・農景観を次の世代に・・・市内の水田の9割を保全（120.8ha）

柱3・・・35地区で緑のまちづくりが進展 みどりを通じて地域も活性化

詳細はホームページを参照して勉強して行こう。

青葉区の場合は寺家ふるさと村が寺家ふるさとの森と言って市民の森と同じようなもの

緑の制度について

* 特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区・・・144地区（約434ha） 都市緑地法

* 緑地保存・・・市内で約213ha・・・横浜市緑地保全事業緑の環境を作り育てる条例第7条。

* 源流の森・・・市内で約227ha・・・緑の環境をつくり育てる条例、横浜市源流の森保全事業実施要領

③ 市が尾から寺家ふるさと村までのウォーキングマップについて（配布資料参照）

④ 青葉区みどりマップと河川マップ

■次回部会： 7月9日（月） 18時～ 進行（加茂） 書記（板垣）

健康・福祉・教育部会 6月5日（火）18:00-19:40 ビオラ市が尾 1階研修室

部会員数（15名） 参加者数（7名）

(1) 運営委員会報告 斎藤副部長 詳細略 主要項目4点

(イ) 4区交流会対策

(ロ) ウェブアカウントの是非検討

(ハ) ケアプラザ合同提案の可否（可能性の検討）

(ニ) 区講座参加要望

(2) 部長報告

(イ) 5月23日脳梗塞を発症し入院オペを受けた為、区民会議を退会する。

(ロ) 6月末で退会するので新部会長を7月部会で互選の上、決定し運営委員会に報告、最終決定を依頼。上記提案を参加部員全員一致で承認される。

(3) 一般報告等

(イ) 青葉区連合自治会長の松沢氏が勇退され、奈良町連合自治会長が就任。

関根宏一新会長の任期は2年で奈良地区の発展が期待される。

(ロ) ハマ弁は値下げされたが利用状況は1%前後で改善されない。

(ハ) ケアプラザの福祉避難所についての理解度が十分とはいえない

(ニ) 区民会議中間発表会の実施状況報告（当部5名参加）

(ホ) 6月末に7月定例部会の案内を以って現職部会長の役割を終了する。

平成30年7月10日（火）18:00～20:00 ビオラ市ケ尾1階研修室

安全・安心・まちづくり部会 6月1日（金）18:00-20:00 ビオラ市ケ尾一階研修室

部会員数（25名） 参加者数（10名）

《12期後期の活動について》

1. ウェブアンケート構築作業（広報・広聴機能の強化）

・ Google のアプリを活用すれば、アンケートのフォームは比較的簡単に作成が可能

・ 活用方法を事前に検討する必要あり

・メールアドレス等を保存する場合は個人情報保護に留意する必要がある

①テーマ、想定質問、どこに的を絞るか

・アンケートの為のアンケートでは無く、テーマ毎に区民の意思を明確にすることを目的とする

②結果を要望・提案の根拠とする

・要望・提案の提出の根拠と位置付ける ③暫定的回収⇒100件を目標とする

・市のE-アンケート登録者数は人口比0.08%、青葉区の0.08%は240名

2. まちあるき・見学会

①他部会（健康福祉・自然環境）との連携を意識

②「交通まちづくりアンケート」分析結果を深耕

・太田氏の自由記入欄のまとめから

⇒市の実情が良く判った ⇒補助制度等行政の姿勢を知らない人が多い

⇒次の一步

が見つかりません ⇒事例紹介的な公開講座で広報機能を発揮する事も一案では？

③「テーマ別」にポイント選定

例「子育て」⇒ラフール 「高齢社会」⇒たまりんば（すすき野）

「地域課題」

⇒鴨志田町（ケアプラザ、郵便局に聞く）

3. 防災「要援護者対策」「避難所運営」「発災時のトイレ事情」等

・次回勉強会（6/15）に松榮さんをお招きしよう。その後新任の防災担当係長を勉強会に

・「幼児同伴で避難所生活は嫌がられるのでは？と躊躇する声がある」素朴な疑問を解消させる事も防災対策、「マニュアルで安心してはいけない！」

4. 予算要望・提案

①30年度要望・提案を検証 ②ウェブアンケート等、区民の声を反映させる事を意識

5. 区民会議ニュース 49号・50号（記念特集？）

6. 横浜北部まちづくり交流会⇒31年3月開催を予定（テーマ等検討）

7. 区民まつり（6月に事務局から申し込み予定）

8. ロビーパネル展示 9. 公開講座・区民のつどい

・年間スケジュール作成⇒「要望・提案」他、課題、イベント毎に部会内の担当者を決めたい

《勉強会レポート（6/15金） ㊦松榮氏をお招きして》

・「安否確認」が大規模災害発生時、人的被害を最小限に抑える最重要項目

・「支え合いカード」を活用した平時からの関係性の維持が住民同士の共助には必要

・「共助」の活動母体である「自治会・町内会」の防災意識に差が大きい

・「行政の支援」により、「草の根の防災対策」を広める、防災意識の醸成を期待したい

④活動事例紹介

・町田市藤の台団地 自治会の活動事例の紹介

次回予定

見学会 7月6日(金) 13:30~15:30 恩廻し公園調節池（集合：四季の家）

部会 7月6日(金) 18:00~20:00 ビオラ市ヶ尾

勉強会 7月20日(金) 18:00~20:00 ビオラ市ヶ尾